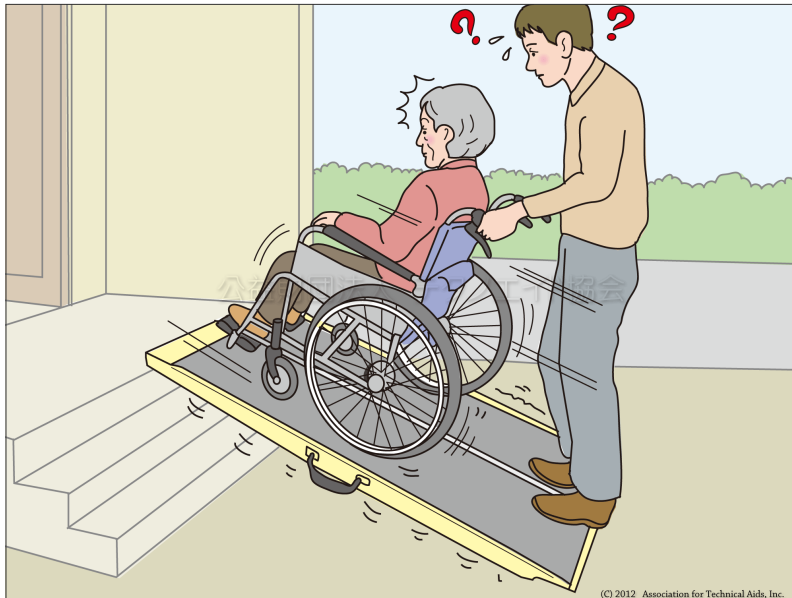


Case : 221

裏表を間違えて設置していたため、スロープがガタつく

場面の説明

スロープ面を裏表反対に設置して走行したため、スロープがガタついた



利用シーン

移動
階段の昇り降り
外出

主な利用場所

階段
玄関
段差・縁石

介護保険の種目

スロープ

分類コード (CCTA95) 183015 (携帯用スロープ)

介護テクノロジー

-

二次元バーコード



解説

裏面にはすべり止めの加工はなされておらず、また上端、下端には段差ができ、キャストが引っかかりやすくなるなど、すべりそうになること以外にも不都合な点があります。注意すれば防げることであるので、あわてずに確認するように心がけてください。

参考要因

人：よく確認せずにスロープを設置した
人：普段スロープを使わない人に設置をお願いした
モノ：裏面でも走行出来てしまう構造だった